

純

いとへん

純



純

ジュン

六一VI

訓読み無し

じゅん 純なきもち

じゅんあい 純愛ものがたり物語

じゅんえき 純益・粗利あらり

じゅんきん 純金・十八金じゅうはちきん

じゅんぎん 純銀・純金じゅんきん

じゅんけつ 純潔・純情じゅんじょう

じゅんけつ 純血種しゅ

じゅんしん 純真ひとな人

じゅんじょう 純情かれん可憐

じゅんすい 純粹・不純ふじゅん

じゅんせい 純正部品ぶひん

じゅんぜん 純然たる

じゅんど 純度たかが高い

じゅんぱく 純白のドレス

じゅんめん 純綿・純毛じゅんもう

じゅんもう 純毛の毛布もうふ

じゅんりょう 純良まい米

せいじゅん 清純は派

たんじゅん 單純・複雑ふくざつ

ふじゅん 不純かんがな考 え

知 ちえ

知

⑤

知

シエ

しよけい 処刑する  
しよじよ 処女しゅっぱん  
しよせい 処世術しゅつ  
しよだん 処断する  
しよばつ 処罰する

しゅっしよ 出処しんたい  
ぜんしよ 善処する

署

あみがしら

署

13

署

シ  
ヨ

しよちよう けいさつ署長 警察

しよめい 署名 = サイン

じしよ 自署 おういん 押印

ぶんしよ 分署 · ほんしよ 本署

ほんしよ 本署 · ぶんしよ 分署

れんしよ 連署 する

諸者

ハシラヒ

諸

15

諸者

ハシラヒ

しよくん 諸君！  
しよけい 諸姉・諸兄

しよこく 諸国まんゆう  
しよし 諸姉・諸兄しよけい  
しよし 諸氏ひゃっか百家

しよじ 諸事ばんたん万端

しよとう ○○○○諸島  
しよは 諸派れんごう連合



除

ハヤシク

除

⑩

のぞく

① ② ③ 除

ジヨ・ジ

のぞく 除く・のぞ除かない

のぞかない 除かない

のいた 除いた

のぞきます 除きます

のぞきません 除きません

のぞきました 除きました

じょがい ~を除外する  
じょきよ どしや土砂を除去する

じょすう 除数・ひじよすう被除数

じょそう 除草ざい剤

じょほう 除法・じよほう乘法

じょや 除夜かねの鐘

かいじよ けいほう警報を解除する

かじよ 加除しき式

じょうじよ かげん加減乗除

ぼうじよ がいちゅう害虫の防除

6086

将 寸 寸

将

10

将

シヨウ  
ウ

しょうかん 将官・佐官<sup>さかん</sup>・尉官<sup>いかん</sup>

しょうぐん 暴れん坊<sup>あばほう</sup>將軍

しょうこう 将校・兵卒<sup>へいそつ</sup>

しょうへい 敵<sup>てき</sup>の将兵

しょうらい 将来<sup>ある</sup>若者<sup>わかもの</sup>

おうしょう 王将<sup>おうしょう</sup>・玉将

しゅしょう チームの主将

しょうしょう 少将<sup>ちゅうしょう</sup>・中将

たいしょう 大将<sup>ちゅうしょう</sup>・中将

てきしょう 敵将<sup>と</sup>を討ち取る

ふくしょう 主将<sup>しゅしょう</sup>・副将

ぶしょう 敵<sup>てき</sup>の武将

めいしょう 名将<sup>もとじゃくそつな</sup>の下弱 卒無

し

ゆうしょう 勇将<sup>もとじゃくそつな</sup>の下弱 卒無

し

ちゅうじょう 中将<sup>たいしょう</sup>・大将

傷

いた

傷

⑬

シヨウ

傷

きず

いた (める)

いためる からだ 傷める  
 いためない 傷めない  
 いためた 傷めた

きず 傷  
 きずつける 傷つける

きずぐち 傷口 から バイキン  
 きずもの 傷物 やすう の安売り

かたなきず 刀傷  
 ふるきず 古傷 いた が痛む  
 むきず 無傷 で

しょうがい 傷害 ざい 罪  
 しょうしん 傷心 のあまり  
 しょうびょう 傷病 へい 兵

かんしょう 感傷 にふける  
 がいしょう 外傷 な は無いが

けいしょう 軽傷 じゅうしょう 重傷  
 さっしょう 殺傷 のうりよく 能力

ししょう 死傷者 シヤ  
 しょくしょう 食傷 する

じゅうしょう 重傷 けいしょう 軽傷  
 そうしょう 創傷 かたなきず 刀傷

そんしょう 損傷

ちゅうしょう 中傷 する

ふしょう 負傷者 シヤ

障

しやう

障

⑭

さわ(る)

障

シヨウ

さわる からだに障る

さわらない 障らない

さわった 障った

さわります 障ります

さわりません 障りません

しょうがい 障害物バツ競争きょうそう

しょうじ 障子はを貼る

こしょう 故障する

ししょう 支障がある

ばんしょう 万障く繰りあ合わせて

ほしょう あんぜん安全保障



城 ちへん

城

⑧

しろ

城

シヨウ

しろ 城<sup>た</sup>を建てる

ねじろ 根城<sup>に</sup>にする

やましろ 山城<sup>ひらしろ</sup>・平城

じょうか 城下町<sup>マチ</sup>

じょうかく 城閣<sup>きざ</sup>を築く

じょうがい 城外<sup>じょうない</sup>・城内

じょうしゅ 大坂<sup>おおさか</sup>城主

じょうだい 城代<sup>かろう</sup>家老

じょうない 城内<sup>じょうがい</sup>・城外

じょうもん 城門<sup>あ</sup>を開ける

きゅうじょう 宮城<sup>む</sup>に向かっ

きよじょう 一の居城

こじょう 古城<sup>ひとり</sup>よ一人何想<sup>なにおも</sup>う

ちくじょう 築城<sup>する</sup>

らくじょう 大阪城<sup>おおさかじょう</sup>が落城<sup>した</sup>

蒸

くさかんむり

蒸

⑬

む(す)

蒸

ジヨウ

むす 米<sup>こめ</sup>を蒸す  
むさない 蒸さない  
むした 蒸した

じょうき 蒸気<sup>き かんしゃ</sup>機関車  
じょうはつ 蒸発<sup>する</sup>  
じょうりゅう 蒸留水<sup>スイ</sup>

金針

かねへん

金針



はり

金針

しん

はり 針いとと糸

はりがね 針金まを曲げる  
はりやま 針山さに刺す

きぬばり 絹針きぬいと・絹糸

しんろ 北北西ほくほくせいに針路とを取れ

うんしん 運針

ししん 指針とする

じしん 時針ふんしん・分針びょうしん・秒針

じしん 方位ほうい磁針

たんしん 短針ちようしん・長針

ちようしん 長針たんしん・短針

びょうしん 秒針ふんしん・分針

ふんしん 分針びょうしん・秒針

ほうしん 方針きを決める

仁 二 一

仁

④

仁

二 . 一

じんあい 仁愛<sup>こころ</sup>の心  
じんぎ 仁義<sup>き</sup>を切る  
じんしゃ 仁者  
じんじゅつ 医<sup>い</sup>は仁術  
じんせい 仁政<sup>し</sup>をし

にんとく 仁徳<sup>てんのう</sup>天皇

におう 仁王<sup>さん</sup>



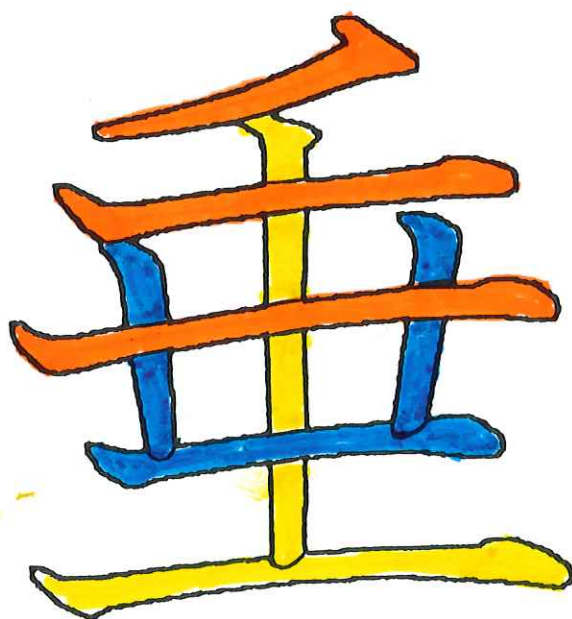


つち



⑧

た  
(れる)



スイ

6093 垂

たれる つりいと  
釣糸を 垂れる

たれない 垂れない

たるき 垂木・棟木むなぎ

すいか 垂下

すいせん 垂線・垂直すいちよく

すいちよく 垂直おに下ろす

すいはん そっせん率先垂範

けんすい 懸垂ひゃっかい百回

いかすい 胃下垂

のうかすいたい 脳下垂体

推 てへん

推



お(す)

推

スイ

おす かれ 推す  
 おさない 推さない  
 おした 推した  
 おします 推します  
 おしません 推しません  
 おしました 推しました

すいい 推移する  
 すいしん ~を推進する  
 すいせん ○○を推薦する  
 すいそく 推測する  
 すいりょう 推量する  
 すいりよく ジェット推力  
 すいろん 推論する  
 るいすい 類推する

寸 すん

寸

③

寸

ス  
ン

すんげき	寸 <sup>えん</sup> 虚 <sup>を</sup> 演 <sup>ず</sup>
すんこく	寸刻 <sup>を</sup> 惜 <sup>し</sup> んで
すんし	寸志 <sup>です</sup> が
すんじ	寸時 <sup>も</sup> 休 <sup>ま</sup> ず
すんぜん	寸前 <sup>で</sup> 分 <sup>か</sup> る
すんだん	道路 <sup>が</sup> 寸 <sup>に</sup> 断 <sup>た</sup> れる
すんてつ	寸鉄 <sup>を</sup> 帯 <sup>び</sup> ず
すんびょう	寸秒 <sup>を</sup> 惜 <sup>し</sup> む
すんびょう	寸評 <sup>を</sup> 書 <sup>く</sup>
すんぶん	寸分 <sup>も</sup> 狂 <sup>わ</sup> ず
すんぽう	寸法 <sup>を</sup> 計 <sup>る</sup>
いっすん	一寸・一尺 <sup>いっしやく</sup>
げんすん	原寸 <sup>だい</sup> 大
しゃくすん	尺寸 <sup>も</sup> 譲 <sup>れ</sup> ぬ

成  
皿

せい  
ら

成  
皿



も(る)・さか(ん)

成  
皿

せい・じょう

6096 盛

さかん      ~が盛ん  
さかんに    盛んにしげ茂る  
さかんな    盛んなまつ祭り

せいか      盛夏こうの候  
せいだい    盛大まつな祭り

もる      盛る・盛もらない  
もらない    盛らない  
もった      盛った



6097

聖

みみ

聖

13

聖

セイ

六一VII

せいいき	聖域 <small>まも</small> を守る
せいか	オリンピック <small>ピク</small> 聖火
せいか	グレゴリオ <small>オ</small> 聖歌
せいしょ	聖書 <small>よ</small> を読む
せいじん	聖人 <small>くんし</small> 君子
せいち	聖地 <small>おとず</small> を訪れる
せいてん	聖典・聖書 <small>せいしょ</small>
せいどう	—聖堂
せいぼ	聖母 <small>マリア</small>
がくせい	楽聖 <small>ベートーベン</small>
がせい	画聖・
しんせい	神聖 <small>ひ</small> な火

誠

誠

13

まこと

誠

セイ

まこと 誠<sup>つ</sup>を尽くす

せいい 誠意<sup>つ</sup>を尽くす

せいしん 誠心<sup>せい い</sup>誠意

せいしん 誠信<sup>せい い</sup>誠意

せいじつ 誠実<sup>ひと</sup>な人

しせい 至誠<sup>つう</sup>通ずる

ちゅうせい 忠誠<sup>ちか</sup>を誓う

ねっせい 熱誠<sup>あふ</sup>溢れる

宣

うかんむり

宣

⑨

宣

せん

せんきょう 宣教師

せんげん 宣言する

せんこく 宣告する

せんでん 宣伝さいりょう材料

いんぜん 院宣くだが下される

6100

専

せん

専

⑨

もっぱら

専

せん

6100 専

もっぱら 専らそれだけ

せんか

専科せんせいの先生

せんしん

一意いちい専心

せんもん

専門か家

せんよう

女子じょし専用



6101

泉  
水

みず

泉

⑨

いずみ

泉

せん

6101 泉

いずみ 泉が湧き出る

せんすい 泉水

おんせん 温泉に入る  
げんせん 源泉徴収 ヲウツユ  
こうせん 鉦泉がわき出る  
れいせん 冷泉・温泉おんせん

6102

洗 せん

洗

⑨

あら  
(う)

洗

せん

6102 洗

あらう 洗う・あら洗わない

あらわない 洗わない

あらった 洗った

あらいば 洗い場

せんがん 洗顔クリーム

せんじょう 洗淨作用

せんぱつ 洗髪する

せんめん 洗面所・洗面器

せんれん 洗練された服装

すいせん 水洗便所

ひっせん 筆洗ふでで筆を洗あらう

沈き木

沈木

⑨

し (みる)  
そ (める)

沈木

セン

しみる

染みる

せんしょく

染色<sup>する</sup>

せんしょく

染色<sup>たい</sup>体

せんりょう

染料<sup>そ</sup>で染める

そまる

染まる

そまらない

染まらない

そまった

染まった

おせん

汚染<sup>ぶっせん</sup>された物質

かんせん

感染<sup>する</sup>

でんせん

伝染病<sup>でんせんびょう</sup>

そめる

染める

そめない

染めない

そめた

染めた

6104

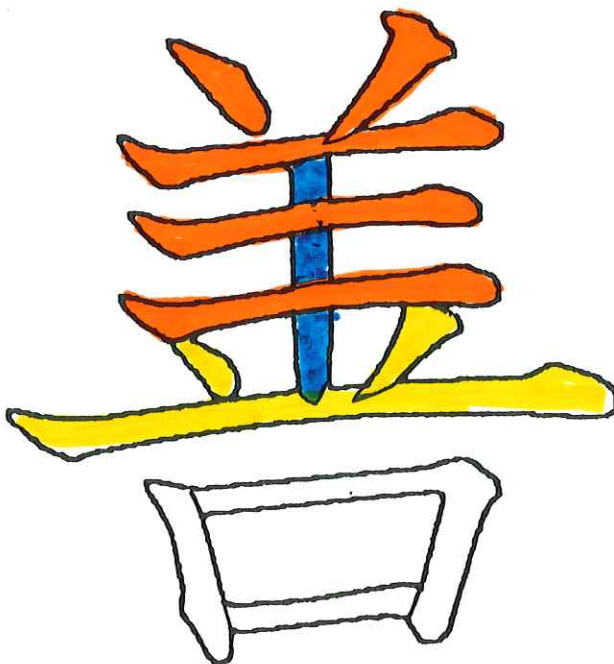


くち



⑫

よ (5)



せん

よい

# 善いこと

ぜんあく

善悪ほんだんの判断

ぜんしょ

善処する

ぜんりょう

善良しみんな市民

かいぜん

改善かいあく・改悪

かんぜん

勧善ちよく・微悪ちよく

さいぜん

最善さいあく・最悪

しんぜん

にちべい日米親善

どくぜん

独善たいど的な態度



奏 たい

奏

⑨

かな (でる)

奏

ソウ

6105 奏

かなでる がっき  
楽器を 奏でる

かなでた 奏でた

そうじょう 奏上する

えんそう 演奏する

がっそう きかく  
器楽 合奏

どくそう ピアノ 独奏

窓

あなかんむり

窓



まど

窓

ソウ

まど 窓あを開ける

まどぎわ 窓際ぞく族  
まどぐち 窓口いに言う

まどべ 窓辺よに寄る

てんまど 天窗をとる

でまど 出窓をつくる

がくそう 学窓おなを同じくする

しゃそう 車窓みから見ると

しんそう 深窓れいじょうの令嬢

どうそう 同窓会が

創 りゅうそう

創

⑫

創

ソウ

そうかん ざっし 雑誌 創刊

そうさく 創作 する

そうしょう 倉傷 = き 切り傷 きず

そうりつ 創立 きねん 記念日 び

どくそう 独創 てき 的 かんが 的な え 考え

装衣

ころも

装衣

⑫

よそお(う)

装衣

ソウ・シヨウ

よそおう 装う  
 よそおわない 装わない  
 よそおった 装った  
 よそおい 装いを凝らす

かそう 仮装たいかい  
 じょそう 女装する歌舞伎  
 だんそう 男装する宝塚  
 ぶそう 武装へいし  
 ようそう 洋装めいじ  
 りやくそう 略装は明治から  
 わそう 和装れいそう

いしょう 衣装しょうぞく  
 しょうぞく 装束



6109



しかばね



14



ソウ

かいそう	階層 <sup>しかい</sup> 社会
かくそう	各層 <sup>しじ</sup> の支持
かそう	下層・上層 <sup>じょうそう</sup>
こうそう	高層 <sup>ビル</sup>
じょうそう	上層・下層 <sup>かそう</sup>
たんそう	炭層 <sup>ほ</sup> を掘り当てる <sup>あ</sup>
ちそう	地層 <sup>ひょうめん</sup> 表面
ちゅうそう	高層・中層 <sup>こうそう</sup>
かつだんそう	活断層 <sup>あば</sup> が暴れる

6110

操

てへん

操

⑩

みさお・あやつ(る)

操

ソウ

あやつる オールを**操**る

あやつらない **操**らない

あやつった **操**った

そうぎょう **操**業<sup>ふのう おちい</sup>不能に陥る

そうさ <sup>まかい</sup>機械を**操**作<sup>じょう</sup>する

そうしゃ **操**車場

そうじゅう <sup>ひこうき</sup>飛行機を**操**縦<sup>じょう</sup>する

じょうそう **情**操<sup>きょういく</sup>教育

せつそう **節**操<sup>がない</sup>

たいそう <sup>しん</sup>新**体**操

蔵

くさかんむり

蔵

15

くら

蔵

ゾウ

くら 蔵ちよぞうに貯蔵する

あなぐら 穴蔵ちよぞうに貯蔵する

こめぐら 米蔵こめの米

さかぐら 酒蔵さけの酒

ぞうしょ

えんぞう

しぞう

ちよぞう

どぞう

ひぞう

ふくぞう

わたくしの蔵書

塩蔵

死蔵する

貯蔵する

土蔵にしまう

秘蔵する

腹蔵なく話はなす

臓 にくづき

臓

①9

臓

ゾウ

ぞうき 臓器いしよく移植  
ぞうもつ 臓物

しんぞう 心臓・肺臓はいぞう

ないぞう 内臓・臓物ぞうもつ

はいぞう 肺臓

かんぞう 肝カン臓

じんぞう 腎ジン臓



6  
1  
3

存こ

存

⑥

存

ソ  
ン  
・  
ソ  
ン

六  
ー  
VIII

そんざい 現げんに存在存在する

ぞんがい 存外おお多多かった

いぞん 異存ありません

いちぞん わたくし私私の一存きで決きめ  
た

おんぞん 温存温存する

ほぞん 保存保存する

尊 すん

尊

⑫

とうと (い)

たつと (い)

尊

ソシ

とうとぶ 尊ぶ  
 とうとばない 尊ばない  
 とうとんだ 尊んだ

そんがん ご尊顏はいを拝し  
 そんけい 尊敬する  
 そんげん 尊嚴し死  
 そんしょう 尊称ブツダ  
 そんちょう 尊重する

たつとぶ 尊ぶ  
 たつとばない 尊ばない

しゃくそん 釈尊おしの教え  
 じそん 独立どくりつ自尊  
 ほんそん 本尊おがを拜む

たつとい 尊い

宅

うかんむり

宅

⑥

宅

夕  
夕

たくち	宅地 <small>かいほつ</small> 開発
いたく	居宅 <small>しゃたく</small> は社宅
きたく	帰宅 <small>する</small>
きゅうたく	旧宅・新宅 <small>しんたく</small>
したく	私宅・社宅 <small>しゃたく</small> ・官舎 <small>かんしゃ</small>
しゃたく	社宅 <small>しんたく</small> ・新宅
しんたく	新宅 <small>きゅうたく</small> ・旧宅
じたく	自宅
じゅうたく	仮設 <small>かせつ</small> 住宅 <small>を</small> 建てる <small>た</small>
べったく	別宅 <small>ほんたく</small> ・本宅
ほんたく	本宅 <small>べったく</small> ・別宅

てへん  
担

担

⑧

かっ (ぐ)  
にな (う)

担

タン

になう に荷を担う  
になわない 担わない  
になった 担った

かつぐ に荷を担ぐ  
かつがない 担がない  
かついだ 担いだ

たんとう 担当する  
たんにん 担任の先生  
たんぽ 担保にとる

ふたん 負担する  
ぶんたん 分担する



探 てへん

探



さが (す)

さぐ (る)

探

タン

さがす 探<sup>さ</sup>す・探<sup>さ</sup>さない

さがさない 探<sup>さ</sup>さない

さがした 探<sup>さ</sup>した

さぐる 探<sup>さ</sup>る・探<sup>さ</sup>らない

さぐらない 探<sup>さ</sup>らない

さぐった 探<sup>さ</sup>った

たんきゅう 探<sup>しん</sup>求<sup>しん</sup>心

たんきゅう 探<sup>しん</sup>究<sup>しん</sup>する

たんけん 昔<sup>むかし</sup>は探<sup>しん</sup>険

たんけん 今<sup>いま</sup>は探<sup>しん</sup>検

たんさ 石<sup>せき</sup>油<sup>ゆ</sup>の探<sup>しん</sup>査

たんち 魚<sup>ぎょ</sup>群<sup>ぐん</sup>探<sup>しん</sup>知<sup>き</sup>機

たんぼう 日<sup>に</sup>本<sup>ほん</sup>史<sup>し</sup>探<sup>しん</sup>訪

証

シメシメ

証

15

証

タン

6118 誕 訓読みは無し

たんじょう 誕生

たんじょうび 誕生日

6119

段 なまた

段

⑨

段

なまた

だんい 段位をとる  
だんかい 段階をふむ  
だんだん 段段をのぼる  
だんらく 段落

いしだん 石段にのぼる  
いちだん 一段上

かいだん 階段をのぼる  
かくだん 格段の差  
げだん 下段・上段

しゅだん 手段を選ばず

しょだん 初段・二段・三段  
じょうだん 上段・下段  
ちゅうだん 中段・上段・下段

ねだん 値段を決める

いちだんらく 一段落する

暖 ひん

暖



あたた (かい)

暖

ダン

あたたかい 暖かい・寒い

あたたかくない 暖かくない

あたたかさ 暖かさ

だんい 暖衣ほうしょく 飽食

だんしょく 暖色かんしょく・寒色

だんち 暖地かんち・寒地

だんとう 暖冬いへん 異変

だんぼう 暖房れいぼう・冷房

だんりゅう 暖流かんりゅう・寒流

おんだん 温暖なきこう な気候

かんだん 寒暖さの差

かんだんけい 寒暖計